

WEEKLY NEWS 2017 週報 通算 2196回 《9回》

第2640地区

和歌山東南 ロータリークラブ

<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>



会長 土屋一博 幹事 中曾真二郎
会報委員長 山本真司

例会日：水曜日 例会場：ミール華月殿
第1・第2：18:30～(夜)
第3・第4・第5：12:30～(昼)
事務局 E-Mail
a-rotary@coral.cypress.ne.jp

本日の例会

9月14日(水)

18:30～華月殿

- ・開会点鐘 土屋会長 ・ローターソング 四つのテスト ・出席報告(例会委員会)
- ・ニコニコ箱(寄付金)報告 ・会長挨拶 ・幹事報告 ・委員会報告
- ・行事 I DM発表① ロータリー情報・規定委員会 ・閉会点鐘 土屋会長

先週例会報告 会場監督 山田さち子

ゲスト：(株)野田商店 専務取締役・3時のかんぶつ屋さん 店主 野田智也様
米山奨学生 リティガラ、ディリニニサンサラン

会長挨拶

土屋一博 会長



皆様こんばんは、ゲスト野田智也さん、本日は卓話よろしくお願いします。

同じくゲスト米山奨学生ディリニさん、ようこそ、元気ですか？

さて、9月は「基本的教育と識字率向上月間」となっています。それはロータリーの6つの重点分野の一つです。ですが、ポリオ同様日本には非識字の人はほとんどいないので身近に感じられない、興味がない人も少なくないと思います。当クラブもフィリピンカブヤオにて、30周年と35周年に「デイケアセンター」を建設し、子供達に勉学の場を提供するというプロジェクトをしました。私自身も現地に行きこれから勉強出来る子供たちの本当にうれしそうな顔を見て、取り組んでよかったと思いました。

先週、和歌山中ロータリークラブの会長様、IM実行委員長様のご説明にあったのも、デイケアセンターの建設です。なんとか力になりたいとも思います。中ロータリークラブの30周年の記念誌もこれに特化した内容になっています。回覧しますので読んで見て下さい。

そして、もう一つ日本のRCからは、「ロータリーの友月間」ということになっています。レターBOXに入っていたと思いますが、何か感じていますか？ 7月号からですが、サイズが280mm×210mmの「A4変型判」という大きさだそうです。又、ロータリーの友は昭和27年日本ロータリーが東(東京RC)60区、西(大阪RC)61区に分割されたのを機に昭和28年1月に創刊しました。当時は、定価50円と原価は100円かかり、不足分は広告料でカバーしたのですが、わずか3,300部の部数ではなかなかスポンサーがつかなかった様です。又、ロータリーの友の語源は「主婦の友」からだそうです。

ロータリーの友の英語版も出ていて青少年交換学生にインターアクト、ローターアクトさらには地域にお住いの外国人の方々にも利用しています。

RIメッセージの他、地区の活動や紹介記事など奉仕活動やロータリアンとしての考え方、活かし方の参考やヒントになるとと思いますので是非読んで頂きたいと思います。

以上です。



Rotary  和歌山東南ロータリークラブ

	ニコニコ	米山記念奨学会	ロータリー財団	東南育英会
累計	683,456	119,000	154,000	13,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	44名	9/7	31名	75.61%
出席免除会員	3名	8/24	39名	92.86%

幹事報告

中曽真二郎 幹事

- ① ロータリーレート 9月は1\$=102円です。
- ② ガバナー月信9月号を各テーブルに一部置いています。お目通し下さい。
- ③ 和歌山県薬務課より平成28年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動の実施についてのお知らせが届いております。実施期間:10月1日~11月30日
実施事項:①広報機関等による啓発 ②和歌山県薬物乱用防止指導員、関係団体との連携による啓発 ③教育の現場等における啓発 ④相談窓口制度の周知
- ④ 地区より「第15回ロータリー全国囲碁大会」の案内が届いております。
日時:2016年10月15日(土) 09:30 登録受付 10:00 開会式 16:00 表彰式
会場:日本棋院会館本院(東京・市ヶ谷)6階対局場、主催:ロータリー囲碁同好会日本支部、共催:第2580、2750両地区(都内2地区) ホスト:東京ロータリークラブ、登録料:7,000円(昼食代、賞品等含む)
- ⑤ ロータリーの友英語版の注文書が事務局へ届いております。御入用の方は事務局までお知らせ下さい。
- ⑥ 本日例会終了後、定例理事会を開催いたします。役員・理事の皆様、よろしくお願い致します。



ニコニコ箱

谷口 拓 会計

土屋君・野田智也様 本日卓話楽しみにしています。
奥村君・野田様 卓話よろしくお願いします。
中曽君・野田様、本日は卓話どうぞよろしくお願いします。
辻本君・会長 頑張ってください。
市川君・野田智也様 本日卓話よろしくお願いします。
山田(さ)君・E班 IDMお疲れ様でした。
IDM B班・D班・IDM残金です。
配偶者お誕生日お祝い・郷間君。



ロータリー財団

米山記念奨学会

有本君・芦屋市に診療所を開設しました。

小林君・米山記念奨学事業 よろしく。

委員会報告



国際奉仕(青少年交換担当)委員会 中岡隆文委員長

[地区青少年交換委員長会議報告]

ロータリー長期(1年間)・短期(3か月) 青少年交換の募集案内です。
スケジュールは、2018年8月出発予定で、2017年4月頃までに仮申請書提出、2017年8月頃選考、2017年9月から1年間オリエンテーション。
詳細は国際奉仕委員会、または、事務局までお問合せください。



リテイガラ デイリニ
ニサンサラさん(スリランカ)

2016・2017年
米山奨学生

「米山奨学生へ土屋会長より
9月分奨学金受渡し」



「かんぶつ問屋三代目の挑戦！」 株式会社 野田商店 専務取締役
3時のかんぶつ屋さん店主・かんぶつマエストロ 野田 智也様



「かんぶつ」と聞いて、皆様はどのようなイメージをお持ちになるでしょうか。手間がかかる、見た目が暗い、味がいつも一緒、などといったマイナスなイメージをまず思い浮かべられる方が多いようです。しかしながら「かんぶつ」というのは、乾燥する過程のなかで水分がとび、栄養分とうま味がギュッと凝縮され、生の状態よりもさらにパワーアップし付加価値がついた食品のことを言い、今では「かんぶつ」のことを「天然のサプリメント」と表現されるのも、そういった理由からです。また食物繊維を中心に栄養分も豊富に含み、子どもたちにとっては体の成長期に、ママさんにはダイエットに、お父さんにはメタボ対策に、おじいちゃんおばあちゃんには体に優しい長寿食として、「かんぶつ」は家族みんなの健康を守る大切な食材なのです。

ところが時代の発展と共に、世界中の美味しいものがいつでもどこでも簡単に手に入るようになりました。私たちの食習慣は多様化し、また同時進行で共働きや核家族化などによって食事・調理の簡便化が図られ、どうしても調理に手間のかかる「かんぶつ」は日常の食卓からは敬遠されがちであるのが実情です。

そこで祖父が創業して以来、約70年もの間、地元海南の地でお世話になっているかんぶつ問屋の三代目として、この貴重な日本の伝統食文化「かんぶつ」を次世代へつなげたいとの思いで立ち上がりました。

今までと同じような食べ方ではあかん。次世代へつなげていくためには、子どもたちや子育て中のママさんたちが喜んでくれることを提供しなければ、と「かんぶつ」と「おやつ・スイーツ」という意外すぎる出会いの発想に至り、「かんぶつスイーツ」という一つの新たな発信のカタチが完成しました。

講演会では三代目としての使命感や、「かんぶつ」に新たな価値を見出した過程を、楽しくお話できたらと思っています。



3時の
かんぶつ屋さん

〒642-0034
和歌山県海南市藤白189-1
(株式会社野田商店内)

☎ (073) 482-3424

繁忙時、製造中などすぐに出られないこともございます。
その場合恐れ入りますがしばらくお待ちください。

FAX 482-1144 (24時間受付)

✉ info@3pm-kanbutsuya.jp

営業時間 11:00~18:00 (土曜 10:00~17:00)

定休日 日曜・月曜定休

オンラインショップ、始めました…!

ホームページのオンラインショップバナーをクリック!

3時のかんぶつ屋さん 検索



3時の
かんぶつ屋さん



メイン・キャラクター
かんぶつちゃん

2018-19 年度国際ロータリー会長にサミュエル・オオリ氏



10月1日に会長ノミニーとなるウガンダのビジネスマン、サミュエル・オオリ氏(カンパラ・ロータリークラブ所属)。国際ロータリー会長指名委員会が開かれ、2018-19年度会長として、カンパラ・ロータリークラブ(ウガンダ)所属のサミュエル・オオリ氏を満場一致で指名しました。対抗候補者が出なければ、10月1日をもってオオリ氏が会長ノミニーとなります。

オオリ氏は、ロータリーには「変化をもたらそうとする驚くべき情熱」があるとし、会長として「この情熱と誇りを生かして、すべてのプロジェクトが平和と繁栄の原動力となるようにしたい」と考えています。

ロータリーのリーダーとしてのオオリ氏の一番の関心は、会員増強と拡大です。ウガンダでは、自身が地区ガバナーを務めて以来、クラブ数がわずか9クラブから89クラブ

にふくらみました。もっと多くの女性、青少年プログラムの参加者、学友、地域社会の人びとにロータリーに参加してもらい、今後数年間にロータリー会員を増やすために、元リーダー、現リーダー、未来のリーダーの協力が必要だと訴えます。

「ロータリーのない場所、また、入会を誘われたことのない潜在的会員が多く存在する」とオオリ氏。「問題は、ロータリアンが自分が入会した後で、扉を閉ざしてしまうことです」

Institute of Corporate Governance of Ugandaの現CEO。以前には、アフリカ開発銀行、ウガンダ商業銀行、ウガンダ開発銀行の取締役でした。ハーバードビジネススクールを含む米国、英国、日本、スイス、タンザニアの教育機関で、法律、雇用関係、経営、企業資源管理、マイクロファイナンス、マーケティングを学びました。

1978年にロータリー入会。以来、ロータリー財団地域コーディネーター、RI会員組織地域コーディネーター、国連環境計画と国連人間居住計画へのRI代表、RI理事、インターナショナル・ポリオプラス委員会委員、薬物乱用防止タスクフォースメンバー、監査委員会の委員、ロータリー財団管理委員、ロータリー財団財務委員長、投資委員会委員を歴任しました。ロータリー財団ベネファクターであり、ノラ夫人とともにメジャードナーとポール・ハリス・フェローでもあります。

RI会長指名委員会の委員は、以下の方々です(敬称略) : Sudarshan Agarwal (インド、Delhiロータリークラブ)、Şafak Alpaz (トルコ、Istanbul-Sisliロータリークラブ)、Ronald L. Beaubien (米国、Coronadoロータリークラブ)、John B. Boag (オーストラリア、District 9650ロータリーEクラブ)、Elio Cerini (イタリア、Milano Duomoロータリークラブ)、Luiz Coelho de Oliveira (ブラジル、Limeira-Lesteロータリークラブ)、Frank N. Goldberg (米国、Omaha-Suburbanロータリークラブ)、Kenneth W. Grabeau (米国、Nashua Westロータリークラブ)、Jackson S.L. Hsieh (台湾、Taipei Sunriseロータリークラブ)、Mark Daniel Maloney (委員長、米国、Decaturロータリークラブ)、Barry Matheson (ノルウェー、Jessheimロータリークラブ)、小沢一彦 (日本、横須賀ロータリークラブ)、Ekkehart Pandel (ドイツ、Bückeburgロータリークラブ)、Noraseth Pathmanand (タイ、Bang Rakロータリークラブ)、Robert S. Scott (カナダ、Cobourgロータリークラブ)、John C. Smarge (米国、Naplesロータリークラブ)、Michael F. Webb (英国、Mendipロータリークラブ)